

村木地域空家の取り組みについて

【取り組みの経緯】

全国的に空き家が増加する中、村木地区振興会において地域内の空き家の利活用をしようという動きが起こり、地域住民自らで掃除・片づけを行い、活用を図っていくこととなった。

【事業経過】

【H30】

- ・ 5月 地域内の空き家の利活用について検討開始
- ・ 7月 利活用についての委員会を設立
- ・ 8月 地元住民への説明会実施
- ・ 9月～12月 空き家の清掃（地区住民で行う）

【H31・R1】

- ・ 2月 掃除最終（粗大ごみ再搬出）、終了後、懇親会兼今後の検討会
- ・ 7月 利活用についての検討再開
- ・ 8月 空き家を活用して起業する人を募集する方向で決定
- ・ 11月 「とやま移住旅行（今回）」での意見交換会

【利活用の方針（現状案）】

- ・ 空き家を使い「**起業**」してくれる人を募集する
- ・ 「**業種**」の指定については調整中（近隣住民の理解が必要）
- ・ 年齢等による制限は考えていない
- ・ 村木地区**海岸線エリア全体の振興**につながる活用が理想
- ・ 賃料など、実際の契約に必要な内容は検討中
- ・ 地域として入居者をサポートする体制は今後も整えていく

【現在の空き家の状況】

- ・ 清掃を終え、荷物の整理も済んでいるため、簡易な利用（集会等）は可能
※2階にはまだ荷物が残っている
- ・ 台所やトイレ、風呂などの居住用設備はあるが、現状のままでの居住は現実的に厳しい
※**電気設備と水回りは修繕予定**
- ・ 所有者との調整は行政や地域が行っている
- ・ 今後、行政と連携して起業希望者への周知に努めていく

最初の跡片付け



空き家の外見



当初の中の状況



掃除の様子①



掃除の様子②



粗大ごみの搬出



最後のお掃除①

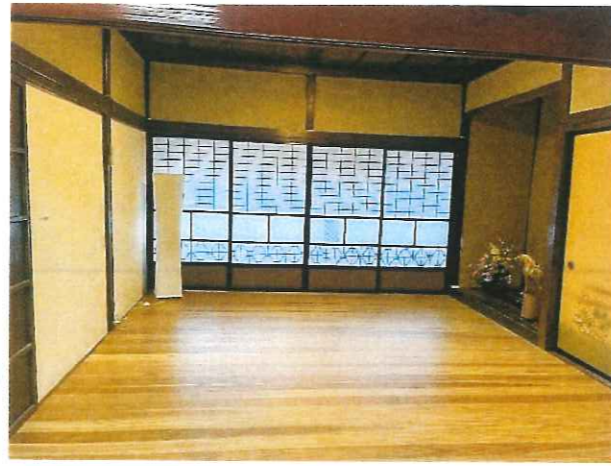


最後のお掃除②



終了後の記念写真

喜八郎邸 (完成後)



オープニングセレモニー

令和3年12月4日



	板の間	
土間	板間 8畳	押入
玄関		
板間	和室 8畳	押入
板間	和室 8畳	押入
洋室	和室 6畳	床の間
	板間	
台所		
洗面所		
浴室		
トイレ		

